

てらこし和洋の一般質問

令和3年12月8日

Q1 国保加入の前期高齢者の医療費が多い原因は。

質問 令和元年度の1人当たりの医療費が、県下で多いが。

答え 循環器系の疾病や治療の長期化、高額な疾病の患者が多い。



質問 医療費削減の具体策は。

答え 医療費通知とジェネリック利用促進を目的に差額通知の送付と、40歳から74歳の方に特定検診・特定保健指導を行っている。

他の質問として、高齢者の健康維持のため、ふれあい入浴事業の拡充について、聞きました。

Q2 市内産米の消費拡大策と米価下落対策

質問 市内産米の消費拡大策は

答え 市内産米の「千代の里」・「比咩の米」をブランド認定し消費拡大を図り、米を主食とする日本型食生活を家庭に啓発している。

質問 米農家への支援策は。

答え 早急に検討する。

他の質問として、消費拡大のため、経済団体・各種団体等への依頼について、聞きました。

Q3 観光ツアーと観光スタンプラリー

質問 「鶴来まち歩き・開運招福まち巡り」のモニターツアーの評価と、来年度の運用と美川地域での考えは。

答え 市内から70名が参加し7割の方から「満足だった」との回答を得ている。美川地域を含め、本格運用に向けて実践的な活用を行う。

質問 白山総合車両所や北陸鉄道・鶴来車両工場や獅子吼高原山頂への「乗り物まるごと体験モニターツアー」の評価と、来年度の運用は。

答え 多くの申し込みを頂き、事業は続ける。

質問 伝統工芸品、太鼓・檜細工・加賀獅子頭・牛首細など「地元の伝統工芸の工房を巡るバスツアー」の評価と、来年度の運用は。

答え 来年度は、市伝統工芸産業振興協会と連携し小中学生の親子を対象に産地を巡るツアーを行う。

質問 市内の松任城・槻橋城・舟岡山城・鳥越城・二曲城を廻る「城跡5カ所巡るスタンプラリー」の評価は。

答え 参加者が多く、城巡りの人気があり評価している。

質問 白山手取川ジオパークを周遊する学校向けのスタディー・ツーリズムの地元中学生の評価・感想と、今後の考えは。

答え スタディー・ツーリズムは、従来の修学旅行より学びを重視した学習旅行と位置付けし、市内名所を巡ることで、地元の魅力を再発見してもらうため、中学生に参加を頂いた。今回の感想を活かし、ジオパークが課外学習に有効であることをPRし、修学旅行の招致に繋げたい。

◆その他の質問

質問 市所有の遊休施設・土地の売買の問合せ窓口の一元化と相談体制の充実を求める。

質問 「ゆきみらい2022 in白山」の開催について、世界ジオパーク認定に向けてのジオパーク審査員の市長の期待は。

「ゆきみらい」とは……豪雪地帯の北海道・東北・北陸を順番に巡り、開催地の県・市の共同と国・地方公共団体・企業・NPO・市民団体等の協力により、克雪・利雪技術の課題や研究、雪に強い街づくり、雪国の自然環境・歴史・文化の継承など、ハード・ソフト両面の様々な取り組みの意見交換や全国へ情報発信を行い、雪国の未来を展望し、地域の活性化を目的に開催されている。



▲北陸鉄道 鶴来車両工場



▲槻橋城跡

白山市議会議員

てらこし和洋

白山市議会通信

2022年春号



新緑の息吹が感じられる今日この頃、貴台始めご家族の皆様方におかれましては、益々ご清祥にてお過ごしのこととお慶びを申し上げます。

新型コロナウイルスの感染が常態化しているような中、3回目のワクチン接種も進んでいるようですが、新型コロナウイルスと向き合いながら経済の日常生活を進めていく時代となったのでしょうか、と思っています。

これまでの通り、手洗い消毒、マスクの着用、人との距離の注意など、感染対策に十分注意しながら生活していかなければならないと思います。

岸田新総理には、コロナ関係やウクライナの影響からの、経済の再生に万全の体制を望みたいと思います。

県政においては、馳新知事が誕生したわけであり、行動力と国政の太いパイプに期待するとともに、県民の負託に応えるべく県政の運営を望みたいと思います。

さて、白山市では、過去最大の予算の編成を行ったわけであり、すみやかに予算を執行し市民の期待に応えてほしいと思います。さらに、全国に向かって白山市の知名度・認知度の向上を求めるものであります。

しかしながら、個人的には、まだまだ格差のあると思っています。地域間格差や社会的格差の是正が必要であります。

市民の皆さんが、満足するような施策と結果が必要であり、コロナ対策と併せて、住みよさを持続して行く事が、大事であると思います。

市議会においては、議員の高齢化が見受けられます。今後は、若い方々が議会に参画する状況づくりが必要であります。

終わりに、私自身議員生活の経験を最大限に発揮しなければならないと思っている所であり、残念ながら議員の中には、議員を特権階級と思い、自分ルールでの自己中心主義の行動が見受けられます。

私自身は軸足が市民であることを忘れず、声なき声を大事にしながら、人間力を磨き、夢と希望と努力することが報われ、安心して暮らすことが出来る安全なるまちづくりの推進を図ってまいります。今後とも、さらなるご指導ご鞭撻ご叱咤を賜りますようお願いを申しあげ、時節柄、貴台

始めご家族皆様方のご健康とご多幸を心よりご祈念申し上げます。ご挨拶といたします。



(代表質問)

※令和4年度と令和3年度の当初予算の比較

項目	令和4年度	令和3年度
一般会計	521億5,400万円	501億 400万円
国民健康保険特別会計	114億7,315万円	113億7,145万円
後期高齢者医療特別会計	14億5,928万円	13億8,327万円
介護保険特別会計	98億5,347万円	97億9,367万円
墓地公苑特別会計	2,302万円	1,973万円
温泉事業特別会計	1,118万円	1,583万円
工業団地造成事業特別会計	2,552万円	23億7,981万円
湊財産区特別会計	8,062万円	2,320万円
水道事業会計	34億3,218万円	32億2,260万円
工業用水道事業会計	2億2,878万円	2億 265万円
下水道事業会計	85億7,871万円	86億2,375万円
合計	873億1,991万円	871億4,340万円

てらこし和洋のプロフィール

昭和33年3月4日生まれ
 昭和48年3月 白山市立鶴来中学校卒業
 昭和51年3月 県立金沢錦丘高等学校卒業
 昭和55年3月 神奈川大学経済学科卒業
 平成7年4月～ 旧鶴来町議会議員
 平成17年3月～ 白山市議会議員
 平成26年3月～27年3月 白山市議会議長(第10代)
 令和3年2月 白山市議会議員当選(通算8期目)

*詳細は議会だよりや市の広報誌、ホームページ等をご覧ください。

てらこし かずひろ
 白山市議会議員 **寺越 和洋** 後援会事務所 〒920-2146 白山市日向町和110番地
 TEL・FAX 076-272-2789
 ●E-mail terakos@asagaotv.ne.jp ●メールアドレス terakoshikazu@docomo.ne.jp
 ●メールアドレス terakoshikazu@gmail.com ●携帯電話 090-7088-0000

てらこし和洋の代表質問

令和4年3月8日

Q1 市長の当初予算の思いは

質問 市長2期目仕上げの当初予算の思いと当初予算のタイトルは。

答え 「対話と参加」を基調とする市民本位の市政運営に全力で務める。タイトルは、「将来にわたって住んでよかったと実感できるまちづくり予算」としたい。

質問 令和4年度の重点施策と事業は。

答え 新型コロナウイルス感染症への対応や、(仮称)白山総合車両所ビジターセンターと新野球場整備のスタート、白山手取川ジオパークの世界認定に向けた取組、「健康都市 白山」に関連する施策、子育て・教育環境の充実、カーボンニュートラルの取り組み、デジタル化の推進に重点配分など。

質問 市税収入の見込みの根拠は。

答え 個人市民税は、毎月勤労統計調査による現金給与総額の伸び率等を勘案し、前年度比4,400万円減の55億4,100万円。

法人市民税は、主要企業への令和4年度納税見込み額のアンケート調査から前年度比3億5,200万円増の19億2,700万円。

固定資産税は、新築家屋に伴う増収と新型コロナウイルス感染症の減免措置の終了に伴う増額から、前年度比3億円増の88億2,700万円を見込む。

質問 社会保障費も増大する中、今後の財政運営方針は。

答え 「行財政経営指針2020」から、行財政改革を実践し安定的な行財政基盤の確立に努めたい。

他の質問として、市債残高と基金残高の見直しについて、聞きました。

Q2 デジタル技術の導入を聞く

質問 令和4年度のAI・IoT等の新規事業は。

答え 電子申請システムの導入から自宅で申請と手数料の支払いを可能とする。

質問 白山市デジタル・トランスフォーメーション推進計画の白山市ならではのコンセプトは。

答え 地理的に広い市域をカバーして市民の大切な時間が有益なものとなるよう、行政手続のオンライン化を進める。

質問 聴覚障害者世帯に配備予定の、文字表示機能付の戸別受信機設置の文字表示のカラーユニバーサルデザインの注意は。

答え カラーユニバーサルデザインについて研究し仕様も配慮する。

Q3 後期高齢者保険料の改定

質問 後期高齢者保険料の10年ぶりの改定理由と、石川県後期高齢者広域連合会の基金20億円余りの使い道は。

答え 昭和22年～24年生まれの方が、今年から、被保険者の対象となり加入者数が大幅に増加する事から、保険給付費の費用の増加が見込まれるため改定。基金は、全部保険給付に充てるが、約10億円が歳入不足で、令和4年度の保険料が引き上げられる。

質問 対象市民の引き上げの額と年額の負担額と、周知方法と次期は。

答え 被保険者が負担する均等割りは980円の値上げ。納付書を発送する7月に広報等で周知を図る。

Q4 交通安全対策

質問 横断者注意喚起灯の設置箇所は。

答え 松任・美川・鶴来・白山ろく地域の4カ所に設置予定。

質問 市内の横断歩道での押しボタン式信号機の設置要望箇所数と、横断者注意喚起灯の計画的な設置予定は。

答え 通学路5件。設置効果を検証し増設を検討する。



◀押しボタン式信号機の設置が望まれる横断歩道

質問 「交通の方法に関する教則」の改正により、43年ぶりに「手上げ横断」が復活したが、高齢者や児童への指導と啓発と、子ども見守り隊への周知は。

答え 幼児交通安全教室、高齢者交通安全教室等を通じて、啓発を図る。

Q5 道路行政

質問 加賀海浜産業道路の進捗と完成時期は。

答え 川北町橋～能美市福島町区間は、令和4年度末を目指す。松本町～川北町橋区間は、令和3年度から設計を行い、現在、測量・設計を進めている。完成時期は、用地取得に関係で未定。

質問 加賀海浜道路の手取川架橋の左岸側の橋脚部分下に手取公園利用者の駐車場の設置は。

答え 土地の有効活用は、関係機関と相談する。

質問 隣接する防衛省の用地を、国土交通省が取得し、親水広場・多目的広場等として整備しては。

答え 周辺地域の土地利用計画やスポーツ施設の再配置について、国・県などの関係機関と協議を行っている。



▲役割が終わった防衛省の宿舎と土地

他の質問として、国道8号の乾東交差点から宮丸交差点間の6車化について、聞きました。

Q6 インフラツーリズム

質問 白山市内のダム内部や、大きな橋梁の下部などを、見学するインフラツーリズムの事業化は。

答え 手取川ダム内部や白山砂防工事現場の見学は、市観光連盟の企画等により実施していて好評であり、魅力的な観光資源と考えている。



◀手取川ダム

質問 砂防工事現場はインフラツーリズムとして事業化できないか。

答え 国土交通省と協議して行く。

◆その他の質問

Q7 新型コロナウイルス対策

質問 「オミクロン株」の影響により、医療従事者・ソーシャルワーカー・高齢者施設・障害者施設等に勤務する児童をもつ保護者の心のケアや相談体制と、休職時の不安解消の心のケアや相談体制は。

質問 高齢者福祉施設や障害者施設に対し、感染防止対策の指導は。

質問 三回目ワクチン接種の案内方法の見直しは。

質問 代替保育や休園した場合の保育園・こども園・私立幼稚園に対するの財政措置は。

Q8 スポーツ振興

質問 トップスポーツ体感事業について、元日本代表のプロスポーツ選手の講演会及びパネルディスカッションの開催は。

質問 体感事業について、各協会への協力依頼は。

質問 文化とスポーツの組み合わせによる文化スポーツコミッションの団体の設立は。



Q9 職員の採用について

質問 専門職が他自治体と比べると少ないのでは。

質問 計画的な専門職採用は。

質問 昨年、東京都の試験会場の受験者数は。

- 議会での所属
- 議会運営委員会委員長
 - 産業建設常任委員会委員
 - 白山石川医療企業団議会議員 監査委員
 - 手取川流域環境衛生事業組合副議長

- その他の役職
- 白山市サッカー協会会長 ● 白山市相撲連盟会長 ● 石川県フィンランド友好協会会長代行 ● 石川県サッカー振興議員連盟会員 ● 白山市自衛隊募集相談員 ● クレイングラウンドゴルフクラブ会長 ● 神奈川大学宮後会石川県支部常任幹事 ● 錦丘高校同窓会代表幹事 ● 元秋田犬保存会石川県支部展示会名誉会長